

2018年7月3日
株式会社七十七銀行

「キャッシュレス推進協議会」への入会について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、国内のキャッシュレス化を推進する観点から産官学が連携して設立した「キャッシュレス推進協議会」へ入会することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

経済産業省が2018年4月に公表した「キャッシュレス・ビジョン」では、国内のキャッシュレス決済比率を2025年までに40%（将来的には80%）に上昇させることを目指しております。本協議会は、業界横断組織として設立され、早期のキャッシュレス社会の実現を目的としております。

当行は、本協議会に入会する他の企業・団体等と共同で、キャッシュレス化に向けた取組みを検討してまいります。

記

<キャッシュレス推進協議会の概要>

名 称	一般社団法人キャッシュレス推進協議会
目 的	国内外の関連諸団体、関係省庁等と相互連携を図り、キャッシュレスに関する諸々の活動を通じて、早期のキャッシュレス社会を実現する。
設 立 日	2018年7月2日
会 員	法人会員（金融機関を含む事業者）、団体会員（業界団体）、自治体会員（県、市町村）など約160社（今後増加する見込み）
主 な 検 討 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコード決済の標準化 ・自動サービス機におけるキャッシュレス普及促進 ・キャッシュレス支払時におけるペーパーレス ・キャッシュレス関連統計の整備 ・キャッシュレス・ビジョン2019の策定 ・APIガイドラインの整備 ・推進協議会業務の拡大

以 上